

令和5年度「高等学校課題発見・解決学習推進プロジェクト」に係る未来を生き抜くための
エージェンシー育成プログラム委託業務（公募型プロポーザル）提案書評価基準及び配点等

1 配点等

次のとおりとし、満点に100分の60を乗じた150点を最低基準点とする。

2 提案内容の評価

各委員は参加業者から提案を受けた上で、次の項目について評価する。

(1) 審査項目等

審査項目	審査基準及び記載内容	点数	係数	評価点
①遂行能力	実績やノウハウ、業務遂行能力があること。 (実施年度、業務名、業務概要、参加者数、発注者等を記載すること。)	5	2	配点10
②業務内容	ア 実施方法は、仕様書の要件を十分理解しているものであること。 (業務の趣旨、目標及び対象者を踏まえた上で、企画提案すること。)	5	2	配点10
	イ 提案内容が業務の目的に合致しており、本業務で育成を目指す資質・能力の向上につながる取組であること。 (生徒への指導・助言や成果普及を行うための手法や工夫、育成する資質・能力について具体的に提案すること。)	5	4	配点20
③実施体制	業務実施体制が妥当であり、実施スケジュールも実現可能なものであること。 (業務実施に向けた役割分担等の人員体制及び工程を、具体的に記載すること。)	5	1	配点5
④見積価格	所要経費の明細は明らかになっており、価格に妥当性があること。 なお、事業予算額を超えた場合は失格とする。 (提案上限額：8,300千円)	5	1	配点5
合計点数				50点

(2) 評価

評価点

点数	1点	2点	3点	4点	5点
評価	非常に劣っている	劣っている	普通	優れている	非常に優れている

3 最優秀提案者の決定

全体を250点満点とし、150点以上の者の中から、最も高い評価点を得た参加業者を最優秀提案者として決定する。

なお、最も高い評価点を得た参加業者が複数ある場合は、次の方法により最優秀提案者を決定する。

(1) 審査項目②のイの点数が最も高い者を最優秀提案者とする。

(2) (1)も同点の場合は、選考委員の意見を踏まえた上で、委員長が最優秀提案者を決定する。